

記入例

様式第1号（第5条関係）

令和5年 8月 1日

清瀬市長 殿

住 所 清瀬市中里 5-842
申込者 認定農業者番号（0000）
清瀬 太郎

例は、申請者が認定農業者
（補助率 2/3）の場合です。

清瀬市地場産農産物加工販売支援事業補助金交付申込書

清瀬市地場産農産物加工販売支援事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申込みます。

記

- 補助金申込額 金 100,000円
- 事業量及び
経費の配分 別紙のとおり
- 事業完了予定年月日 令和6年1月31日

備考

- 申込者が法人及び任意団体の場合は、その所在地、名称、及び代表者名を記載事項とし、規約、会則等と役員、会員名簿を添付してください。
- 氏名又は代表者名は、署名してください。なお、申込者が法人の場合又は法人以外でも本人（代表者）が自署しない場合は、記名押印してください。

記入例

様式第 1 号(第 5 条関係)別紙 1

数量や販売先などは、できる限り具体的に記入してください。

事業計画書

- 1 補助事業の名称 清瀬市地場産農産物加工販売支援事業
- 2 開発する商品の内容等

開発する商品の内容	備考
<p>清瀬産野菜を使った 3 種の瓶詰セットの開発と製造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清瀬産バジルを使ったジェノベーゼソース(瓶詰) ・清瀬産トマトを使ったトマトソース(瓶詰) ・清瀬産スイートコーンとニンジンを使ったポタージュ(瓶詰) <p>上記の 3 種をセット販売するための統一したラベルと化粧箱、製品に同梱するリーフレットも製作する。瓶詰は単品でも販売する。</p>	
<p>商品の主たる原材料となる農林水産物名</p> <p>バジル、ニンニク、トマト、タマネギ、スイートコーン</p>	<p>←原材料のうち自ら生産するものを記入してください</p>
<p>事業実施に係る他事業者との連携体制（製造委託先等を記入）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・レシピ開発は、レストラン△△(渋谷区)のシェフに委託。 ・製品の製造は社会福祉法人〇〇会の就労継続支援B型作業所「〇〇の家」に委託。 ・原材料のうち、自身が生産していないニンジンについては、市内の生産者である□□□□(中清戸)から供給を受ける予定。 	
<p>完成後の販売予定場所</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・JA の直売所 ・EC サイト「◇◇◇」 ・清瀬市ふるさと納税返礼品への出品 	
<p>商品の販売価格、販売予定量(年間)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェノベーゼソース(瓶詰)300g 500 円 販売目標 150 本 ・トマトソース(瓶詰)300g 500 円 販売目標 150 本 ・ポタージュ(瓶詰)200g 400 円 販売目標 150 本 ・セット(M) 各種2個入り 3,000 円 50 セット ・セット(L) 各種3個入り 5,000 円 50 セット 	

記入例

3 事業スケジュール

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商品企画					○	----	○					
試作							△	--	△			
パッケージ開発							□	—	□			
販売開始										☆		

次の記入例に従って事業計画がわかるように記入すること。

(○-○：商品企画 △-△：試作 □-□：包装資材の検討等 ☆：販売開始)

4 販路開拓の見通し

既存のトマトジュース、ニンジンジュースも含め、H社、V社など複数のECサイトに掲載し、インターネット販売を新たに開始する予定である。

5 事業実施により期待できる効果(事業実施による効果)

地域の代表的特産物であるニンジンに、出荷時期が限られるスイートコーンやバジルなどの素材を活用して、年間通じて販売でき、かつ贈答需要にも応えられる高級感あるパッケージによるセット商品化を行うことにより、市内のみならず都心の消費者にもPRできる商材が新たに生まれ、市農産物のブランドイメージの向上につなげる。

記入例

様式第1号(第5条関係)別紙2

収支予算書

例は、42万円×2/3=28万円
ですが、補助額は上限の10万円
になります

1 収入(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算 額	摘 要
市補助金	100,000	補助対象経費420,000×2/3 (但し、上限100,000円)
自己資金	320,000	総事業費420,000-100,000
計	420,000	

2 支出

全て税抜きで記入してください

経 費 区 分	総 事 業 費		
	(ア)	対象経費(イ)	対象外経費
開発委託費	100,000	100,000	0
デザイン費	50,000	50,000	0
製造費	120,000	120,000	0
成分分析費	30,000	30,000	0
包装資材費	100,000	100,000	0
PR・販路開拓費	20,000	20,000	0
通信運搬費			
計	420,000	420,000	0

総 事 業 費 (ア)	補 助 対 象 経 費 (イ)	補 助 額 (ウ)=(イ)×1/2*	補助事業者負担額 (エ)=(ア)-(ウ)
420,000	420,000	100,000	320,000

※補助事業者が認定農業者、新規就農者、農業団体の場合は2/3